

グリーンフィンズ・アイコンの説明

これらの環境アドバイスを守りサンゴ礁を守りましょう



サンゴに触ったり、蹴ったり、膝をついたり、寝転がったり、踏んだりしない

足やフィンに常に気をつけましょう。ダイバーやシュノーケラーは、足やフィンで簡単にサンゴを壊してしまいます。サンゴはとても壊れやすく、成長するのに長い時間がかかります。サンゴを踏んだり蹴ったりすると、サンゴが壊れたり、病気にかかったり、死んでしまったりすることがあり、さらにあなたも足を切るかもしれません。



沈殿物を巻き上げない

十分に注意しないと、フィンが土砂やゴミを巻き上げて、小さな生息地を乱し、サンゴを覆ってしまうことがあります。これは、サンゴの光合成能力を低下させ、サンゴを死滅させる可能性があります。また、病気が蔓延したり、小さな生物が流されたり、捕食される可能性が高まったりすることもあります。



海洋生物を追いかけたり触ったりしない

これは、どんな生物にも大きなストレスを与えます。また、病気を伝染させたり、魚類、哺乳類、無脊椎動物などの保護膜を剥がしたりすることもあります。見ても触ったり、近寄りすぎないようにしましょう。海洋生物に十分なスペースを与えることで、より長く、楽しい出会いがある可能性も高くなります。



魚に餌付けをしない

魚などに餌付けをすると、その餌に頼るようになります。また、魚は餌をもらえるとと思っているので、ダイバーに対して攻撃的になります。また、魚が自然の餌を食べなくなることで、サンゴが藻で覆われてしまうこともあります。餌付けされた魚は病気になり、巣を空にして外敵に狙われやすくなります。



ポイ捨てしない

海にゴミを捨てると、海洋生物が死んだり、魚介類が毒されたり、怪我をしたりする可能性があります。また、ゴミに含まれる化学物質が海を汚染し、食物連鎖に入り込む可能性もあります。海洋汚染とマイクロプラスチックは、人間の食べ物や飲み水の中からも検出されるため、私たちにとっても危険な存在となります。

グリーンフィンズ・アイコンの説明

これらの環境アドバイスを守りサンゴ礁を守りましょう



サンゴや貝や他の海洋生物をお土産として買わない

海洋生物を購入することは、生死を問わず何トンもの海洋生物を海洋生態系から持ち出し、土産物として販売することを奨励してしまいます。これらの種の多くは、健全なサンゴ礁の生態系を維持するために重要な役割を担っています。買うのをやめれば、殺すのも集めるのもやめることができるのです。



フカヒレの売買に加担しない

フカヒレの売買によって、毎年1億匹のサメが殺されています。サメは主にスープに使用されるヒレのために殺されています。国によっては、サメの肝油は栄養補助食品や特定の病気の治療法として信じられています。このような生態系上位の捕食者を減らすことは、海洋生態系全体のバランスを崩すこととなります。サメ製品を取り扱うレストランやお店を利用しないようにしましょう。



スピアフィッシングをしない

この漁法は、最も大型で繁殖の遅い種を除去するため、生態系全体のバランスを崩し、食物連鎖を劇的に狂わせてしまう可能性があります。また、正しく槍を突かなければ、その生物を傷つけ、ゆっくりと死に至らしめる可能性もあります。スピアフィッシングは、サンゴを含む他の海洋生物を傷つける可能性もあります。



サンゴ礁に錨を下ろさない

アンカーは重く、通常長いチェーンが付いています。脆いサンゴ礁の上に落とすと、サンゴ礁をひどく傷つけます。また、風や潮流でボートの向きが変わると、アンカーやチェーンが引きずられ、貴重なサンゴ礁にさらなるダメージを与えることとなります。



生死にかかわらず、海洋生物を持ち帰らない

本来なら分解されて海に還るはずの生物が除去されることで、他の生物が成長するために必要な栄養分や元素を失ってしまいます。浜辺に落ちている空の貝殻でさえも、広い生態系の中で重要な役割を担っているのです。写真を撮る以外は、何も取らない。泡しか残さない。

グリーンフィンズ・アイコンの説明

これらの環境アドバイスを守りサンゴ礁を守りましょう



グローブを着用しない

グローブをすると、自分を守ってくれているような錯覚に陥り、水中でサンゴなどの物につかまることを助長してしまうことがあります。グローブをすることは、海洋生物を傷つけ、病気を広げる可能性があるだけでなく、あなたにとっても危険なことなのです。グローブは、有害な生物や毒を持つ海洋生物から身を守るものではありません。



水面ではライフジャケットを着用する

シュノーケリングやスイミングをするあらゆるレベルの方におすすめします。初心者から上級者まで、ライフジャケットを着用し、水中で水平を保つことで、浅場にあるサンゴの上に立ったり、蹴飛ばしたりすることを避けられます。壊れてしまったサンゴは、回復するのに何年もかかります。



係留ブイを使う

錨による破壊的な影響は、係留ブイを使用することで回避できます。また、この方法は他の人たちの良い手本となり、非常に有害な錨の使用に対する認識を高めることにもなります。



環境法違反を報告する

破壊的な行為や環境法違反を報告しましょう。ダイブガイド、ダイビング事業者、コミュニティリーダー、政府関係者に伝えましょう。懸念を表明することで適切な措置が取られる可能性があるため、解決の一端を担うことができます。



環境保全活動に参加する

環境保全活動に参加することで、環境に良い影響を与えることができ、他の人たちの教育にもつながります。みんなの小さな協力が大きな力になるのです。